

かぎ針

チップのタオルフック



洗面所が楽しくなるチップのタオルフック。
極太糸で編むので時間もかかりません。
裏側にラインやしっぽを付けて、チップらしさを再現しましょう。

デザイン：林 久仁子
撮影：中島繁樹

チップのタオルフック

でき上がりのサイズ：
10.5cm×11cm (本体部分)

使用糸：
ハマナカ ボニー (50g玉巻)
白 (401) 4.5g、黒 (402) 2g、こげ茶 (419)
21.5g、クリーム (478) 9g

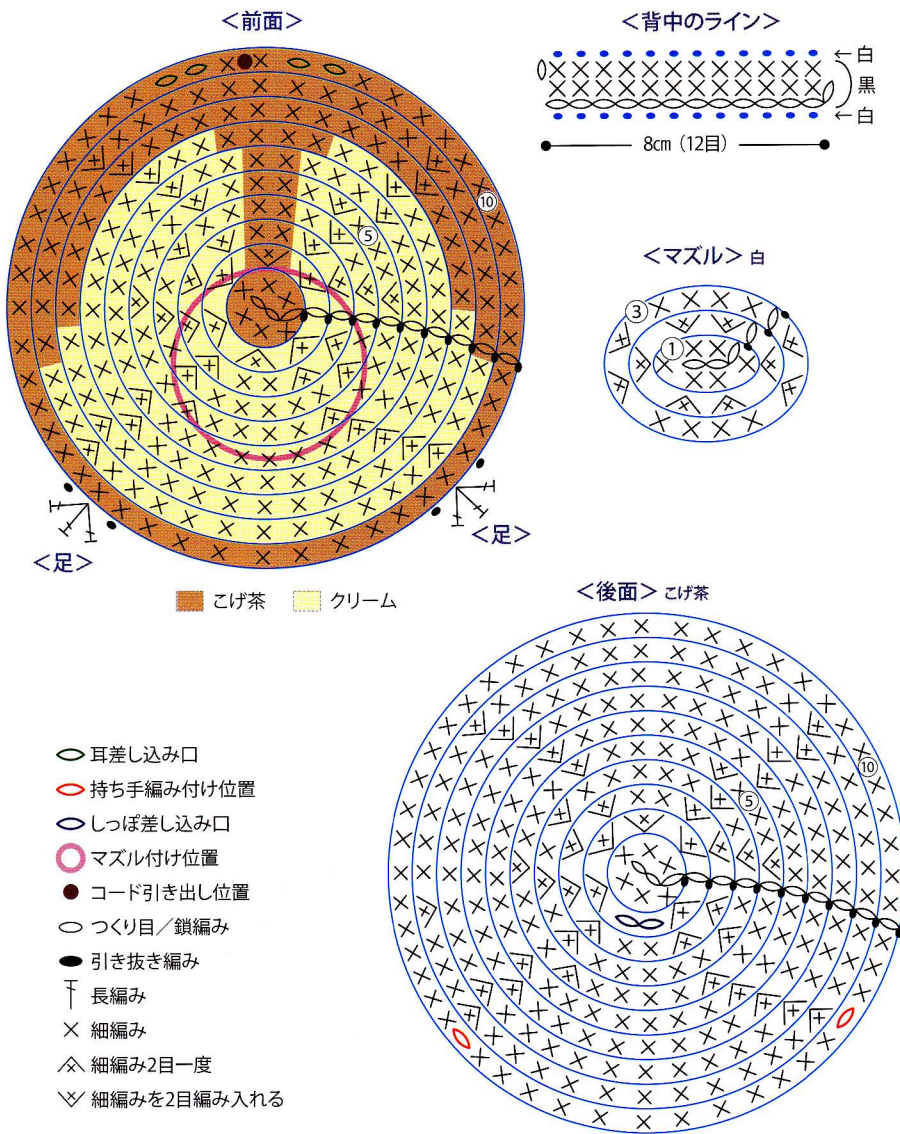
針：7/0号のかぎ針

その他の材料と道具：

白、ピンク、茶色、黒のフェルト 適量、透明プラスチックのリングタイプのバッグ用持ち手 (直径13cm)、茶色の手芸用コード 35cm、縫い針と糸、手芸用わた、手芸用接着剤

ポイント

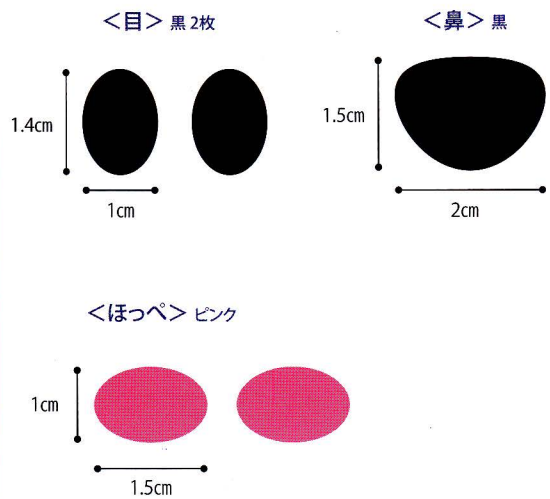
- ① 本体の前面と後面を編みます。前面はこげ茶とクリーム糸で編み込み模様を編み、足を編み付けます。後面は最終段で持ち手を編み付け、フックにします。
- ③ 前面に耳のフェルトを差し込み、かがり付けます。
- ④ 後面に、しっぽのフェルトと背中ラインのかがり付けます。
- ⑤ 前面の引き出し口に、吊り下げ用のコードを付けます。
- ⑥ 前面と後面を外表に合わせて、中にわたを詰めてはぎます。
- ⑦ マズルにわたを詰めて、かがり付けます。
- ⑧ 目、鼻、ほっぺのフェルトを貼り付けます。



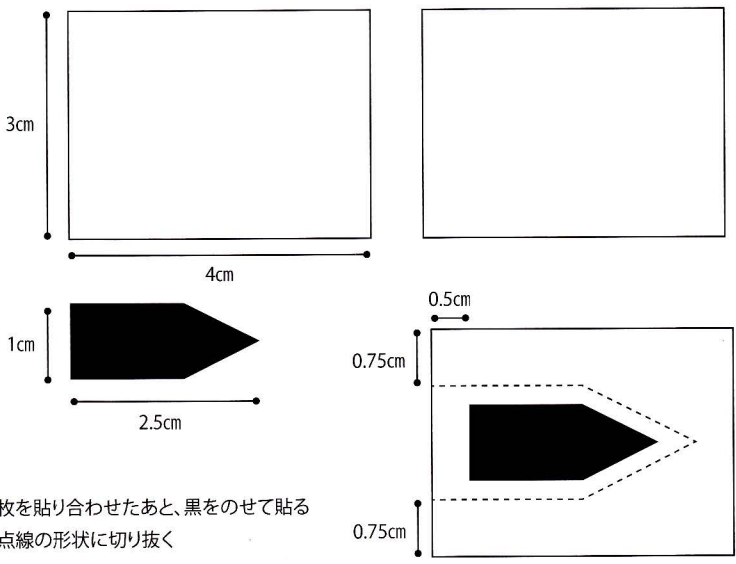
- 耳差し込み口
- 持ち手編み付け位置
- しっぽ差し込み口
- マズル付け位置
- コード引き出し位置
- つくり目/鎖編み
- 引き抜き編み
- ┆ 長編み
- × 細編み
- △ 細編み2目一度
- ▽ 細編みを2目編み入れる

※すべて裏側を表として使う

フェルト ※実寸大



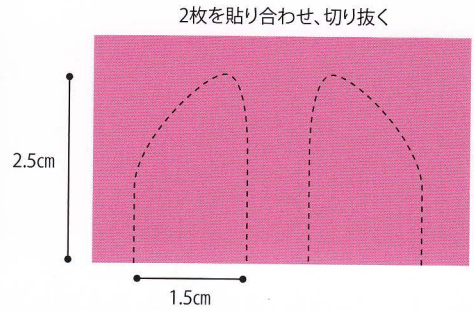
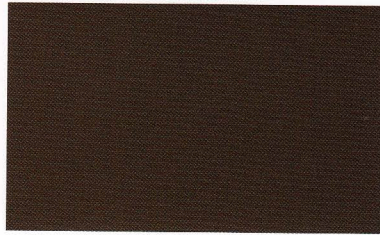
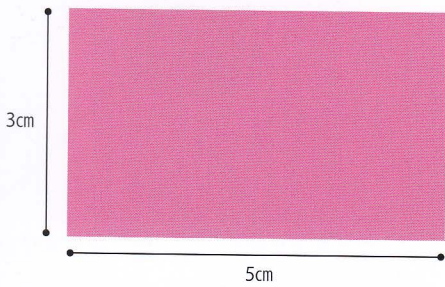
＜しっぽ＞ 白、黒



- ① 白2枚を貼り合わせたあと、黒のをせて貼る
- ② 左の点線の形状に切り抜く

フェルト ※実寸大

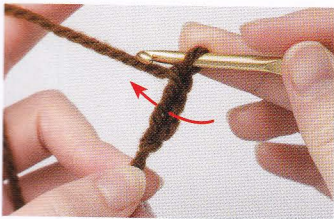
<耳> ピンク、茶色



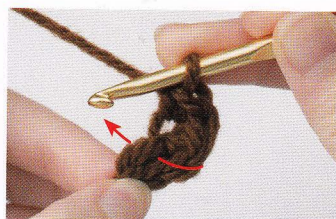
2枚を貼り合わせ、切り抜く

つくり方

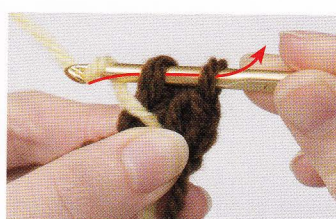
* 前面と後面を編みます



1 前面はこげ茶の糸で鎖のつくり目2目と立ち上がりの鎖1目を編み、針先から2目めの半目と裏山の2本に針を入れて細編みを編みます。



2 次の目に細編みを3目編みまです。編み地を回転させ、つくり目の残った1本の糸を拾って、次の目に細編みを2目編みます。



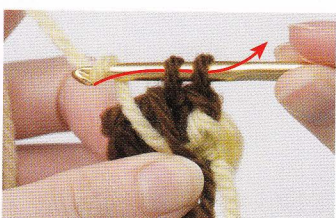
3 最初の細編みに針を入れ、クリーム色の糸をかけて引き抜きます。



4 糸の色が替わり、1段めが編めました。



5 2段めは鎖1目で立ち上がります。根元の目に細編みを2目編み、最後の引き抜きでこげ茶の糸を手前から渡して針にかけ、糸を替えます。



6 次の目に細編みを2目編み、2目めの最後の引き抜きでクリーム色の糸を手前から渡して針にかけ、糸を替えます。



7 残りの目に細編みを2目ずつ編み、最初の細編みに引き抜きます。同要領で編み込み模様を編みながら、図にしたがって10段めまで編みます。



8 10段めで耳差し込み口の鎖2目を2カ所編み、コード引き出し位置と足付け位置に糸印を付けておきます。60cmくらい残して糸を切ります。



9 足付け位置の最初の目に、こげ茶の糸を引き抜いて付けます。



10 次の目に長編みを3目編み、その次の目に引き抜き編みをして、糸を切ります。糸端は裏側で目にくぐらせて、始末をします。反対側も同様に編みます。



11 後面はこげ茶の糸で、記号図にしたがって9段めまで編みます。10段めの細編みを32目編んだら、持ち手を左手で支えて、針にかかった輪を引き伸ばします。



12 持ち手をくるむように、1目とばして次の目に細編みを編みます。次の11目に細編みを編みます。



13 針にかかった輪を引き伸ばし、持ち手をくるむように、1目とばして次の目に細編みを編みます。残りの目に細編みを編みます。



14 後面が編め、編み地に持ち手が付きました。

* 耳、背中ライン、マズルを付けて仕上げます



1 フェルトの耳を差し込み口に入れ、縫い針と糸で前後つけてかがり付けます。



2 背中ラインを黒と白の糸で編みます。黒の糸を編み始めと終わりに30cmくらいずつ残し、残した糸で両端をかがり付けます。



3 背中ラインの端とフェルトのしっぽを差し込み口に入れ、しっぽを縫い糸と針で前後つけてかがり付けます。



4 背中ラインとしっぽが付きました。



5 コード引き出し位置にかぎ針を入れ、コードを裏側から引き出します。裏側で両端を固結びにして、目から抜けないようにします。



6 前後面を外表に合わせ、前面で残した糸で、10段目の目を同時にすくってすくいはぎにします。



7 背中ラインの端も挟み込んで一緒にはぎます。2/3くらいはいだら、中にわたを詰めて、残りをはぎます。



8 白の糸でマズルを編み、20cmくらい残して糸を切ります。残した糸を半分に割り、マズルを付け位置にかがり付けます。



9 2/3くらいかがったら、中にわたを詰めて、残りがかがります。



10 目、鼻、ほっぺのフェルトを、写真を参考にしてバランスよく貼り付けます。



(完成!)